

沖縄都市モノレール沿線地区における公園・ まちづくりに関する取り組みについて

浦添市 都市建設部 美らまち推進課



1. 浦添市の概要

【浦添市の位置・面積】

- ・東西8.4km、南北4.6km
- ・面積:19.48km²

【浦添市の人口】

- ・総人口:115,277(人)
- ・男 : 56,208(人)
- ・女 : 59,069(人)
- ・世帯:50,920(世帯)

※令和元年12月9日現在

【浦添市の環境】

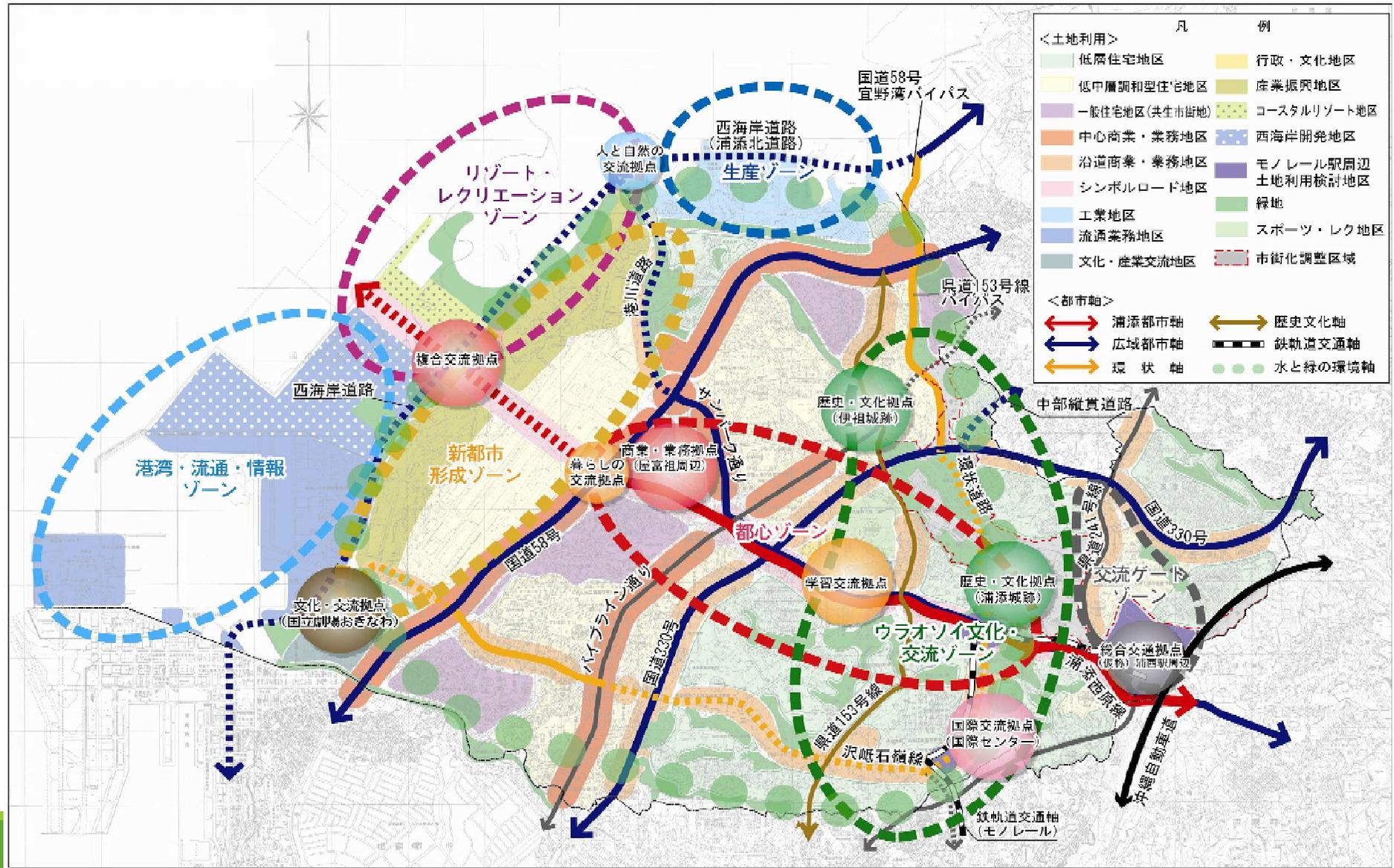
沖縄都市モノレールの延長
4駅中3駅が浦添市に設置

西海岸道路の開通

日本遺産の認定



■土地利用ゾーニング図



—浦添市役所から浦添グスクの眺望—



—都市モノレール沿線(市道国際センター線)—



—都市モノレール沿線(浦添前田駅付近)—



—都市モノレール沿線(浦添前田駅付近)—



—都市モノレール沿線(てだこ浦西駅付近)—



— 県道浦添西原線(シンボルロード)—
※ 拡幅整備予定の道路



— 浦添市役所から西海岸エリアの眺望 —



—国道330号線(主要幹線道路)—

西海岸・国道58号線方面

浦添市役所・東側方面



—国道58号線(主要幹線道路)—

国道330号線側・東側方面

西海岸地区方面



—カーミージ・西海岸地区—

牧港補給基地



浦添西海岸道路

浦添市地域資源図

カーミーゼー周辺エリア

西海岸エリア

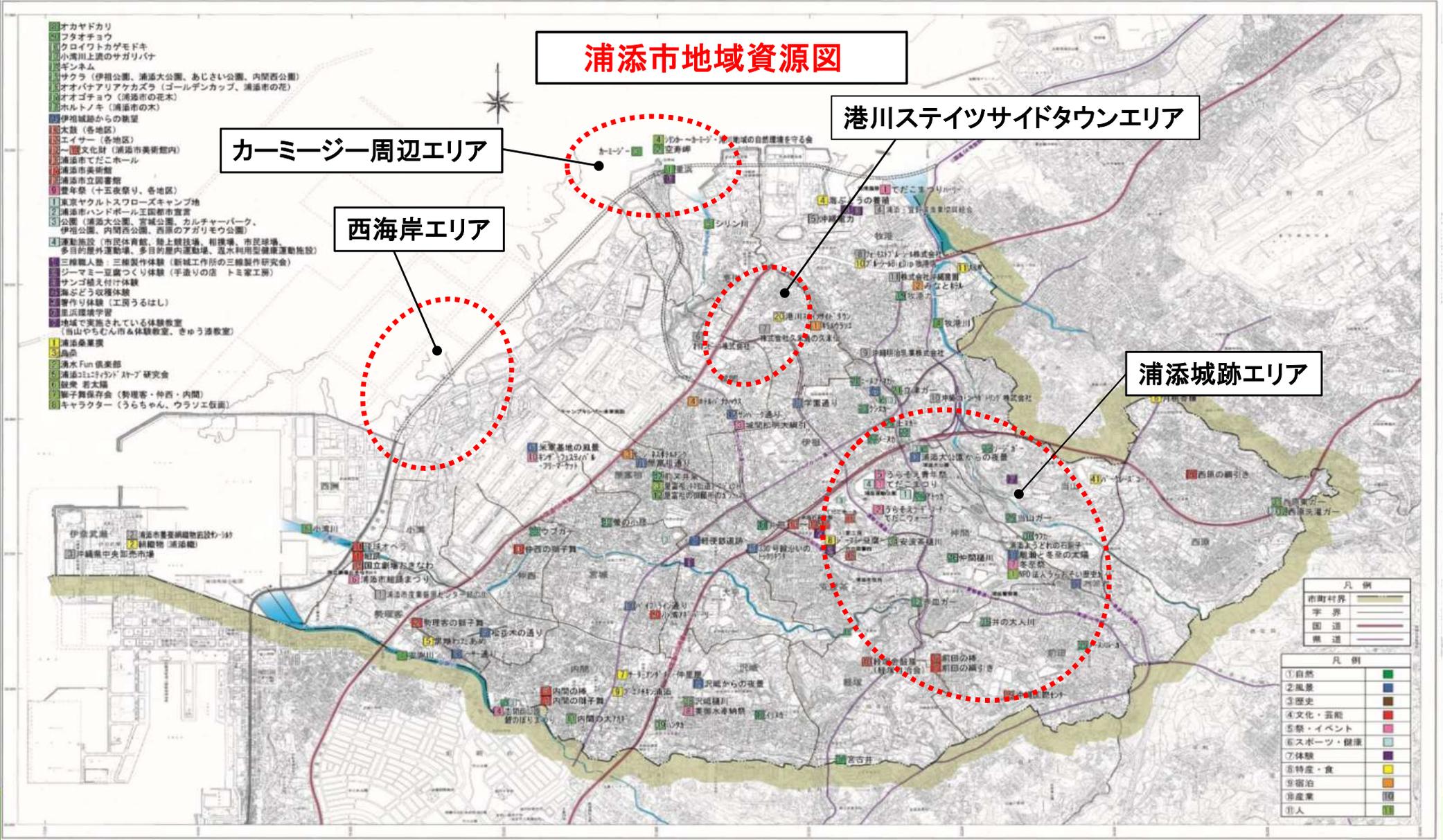
港川ステイツサイドタウンエリア

浦添城跡エリア

- 1 オカヤドカリ
- 2 フタオチョウ
- 3 クロイトカゲモドキ
- 4 小溝川上流のサガリバナ
- 5 ギンネム
- 6 サクラ (伊祖公園、浦添大公園、あじさい公園、内閣西公園)
- 7 オオバナアリアケズラ (ゴールデンカップ、浦添市の花)
- 8 オオゴチョウ (浦添市の花木)
- 9 ホルトノキ (浦添市の木)
- 10 伊祖城跡からの眺望
- 11 大鼓 (各地区)
- 12 エイサー (各地区)
- 13 浦添文化財 (浦添市美術館内)
- 14 浦添市文化センター
- 15 浦添市美術館
- 16 浦添市立図書館
- 17 豊年祭 (十五夜祭り、各地区)
- 18 東京ヤクルトスワローズキャンプ地
- 19 浦添市ハンドボール王国都市宣言
- 20 公園 (浦添大公園、宮城公園、カルチャーパーク、伊祖公園、内閣西公園、西原のアグリモウ公園)
- 21 運動施設 (市民体育館、陸上競技場、相撲場、市民球場、多目的屋外運動場、多目的屋内運動場、海水利用空健康運動施設)
- 22 三維職人塾: 三維製作体験 (新城工作所の三維製作研究会)
- 23 ジーザミー豆蔵づくり体験 (手造りの店 トミ家工房)
- 24 サングラス作り体験
- 25 紙ぶどう収穫体験
- 26 書作り体験 (工芸うるはし)
- 27 県立環境学習
- 28 地域で実施されている体験教室 (白山やちむん市と体験教室、きゅう湯教室)
- 29 浦添桑産業
- 30 鳥居
- 31 湧水 Fun 倶楽部
- 32 浦添コトノハトブ研究会
- 33 読書 若太鼓
- 34 獅子舞保存会 (勢理客・仲西・内閣)
- 35 キャラクター (うらちゃん、ウラソエ仮面)

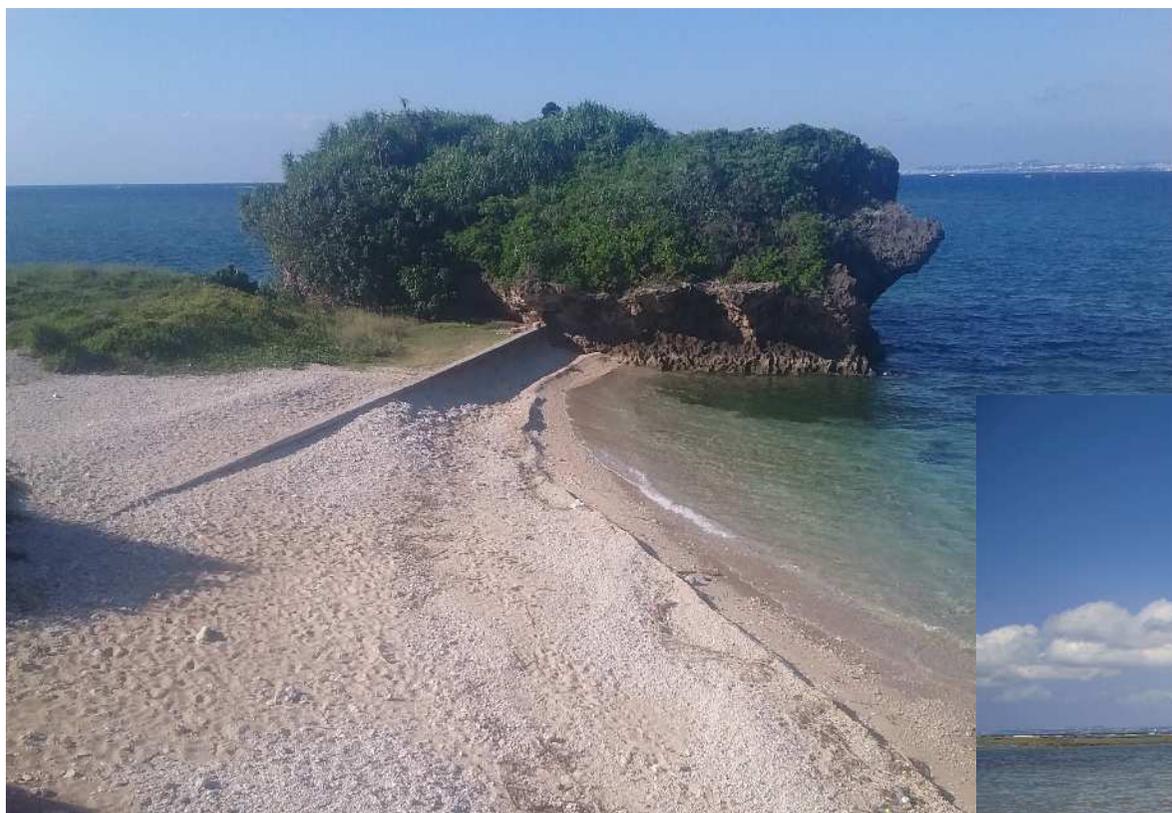
市町村界	——
宇界	——
国道	——
県道	——

①自然	■
②風景	■
③歴史	■
④文化・芸能	■
⑤祭・イベント	■
⑥スポーツ・健康	■
⑦体験	■
⑧特産・食	■
⑨宿泊	■
⑩産業	■
⑪人	■



■浦添城跡エリア —浦添グスク—





■カーミージー周辺エリア（イノー）



■カーミージー周辺エリア
（カーミージー）

■カーミージ交流拠点施設地区



■カーミージー交流拠点施設地区



■カーミージー交流拠点施設(案) 【イメージパース】



ART-RUSH 2019.03.11 カーミージー地区海浜公園拠点施設 外観

■カーミージー交流拠点施設(案) 【イメージパース】



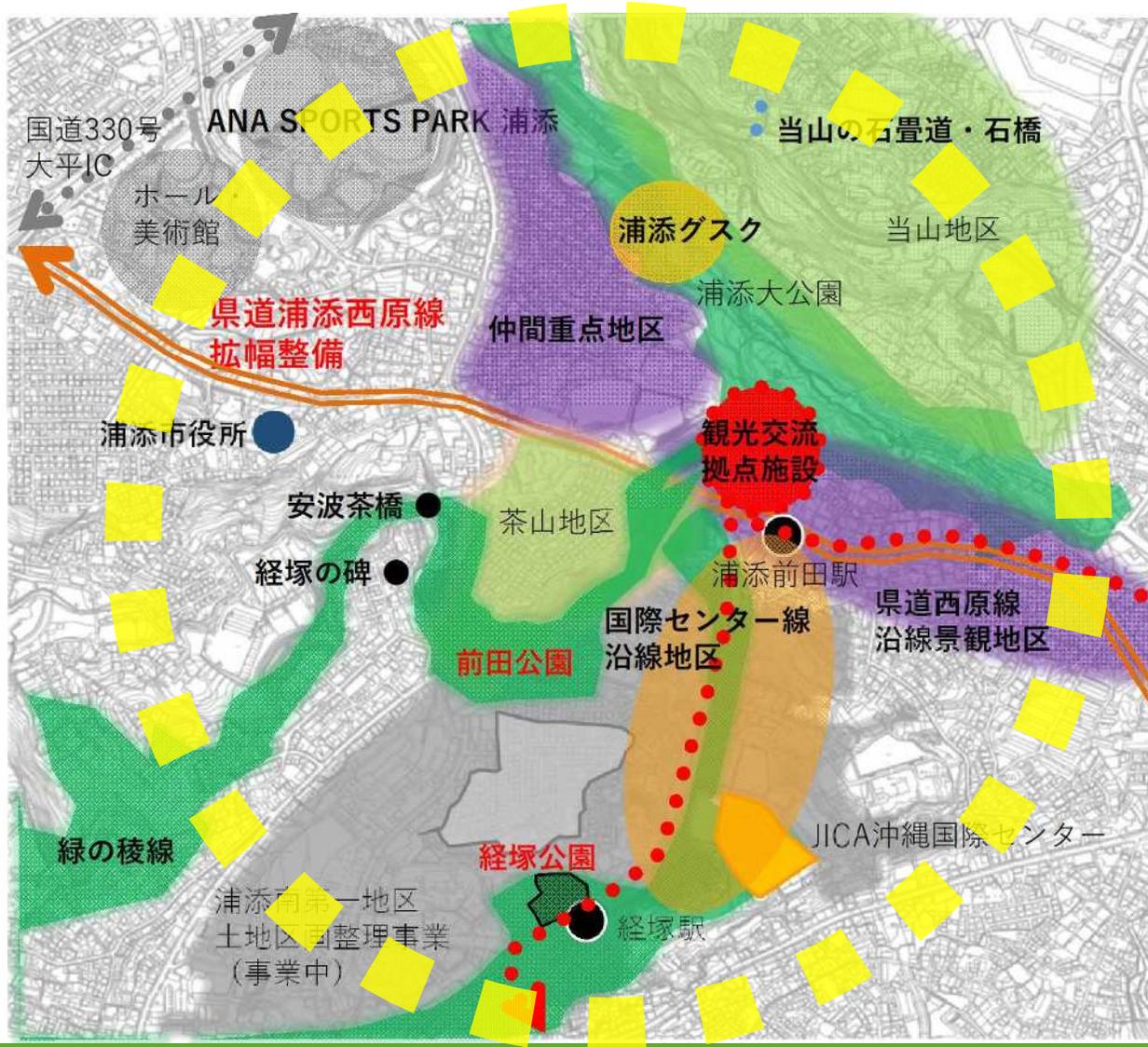
■西海岸エリア





2. モノレール沿線のまちづくり

■ 浦添市まちづくりの取組み概要



【“浦添市の顔”となる新たな玄関口としてのまちづくり】

【Ⅰ】交通結節拠点の形成

・モノレールと二次交通手段の連携による地域住民、観光客の利便促進

【Ⅱ】歴史文化資源を活かした賑わい交流拠点形成

・歴史文化等の活用及び地域コミュニティの連続性に配慮した魅力的な歩行者動線の確保
 ・賑わい交流施設整備によるにぎわい創出
 ・浦添グスクなど歴史文化資源と調和し配慮した街並み景観の形成
 ・市民、NPOなどとの協働によるまちづくりの推進



●土地区画整理事業による基盤整備等

・区画街路等の基盤整備を推進

●賑わい交流施設、景観形成、協働まちづくり

・にぎわい創出の核となる都市施設の誘導
 ・歴史文化資源の活用とにぎわい創出・交流促進
 ・歴史文化資源や緑地等と調和した景観形成の促進
 ・協働のまちづくりのための地域住民の活動の場の確保

■ “浦添市の顔”となるまちづくりの取組み状況

県道浦添西原線 景観重要公共施設 区間

①歴史の道ルートの復元推進

- 国史跡指定箇所
- 石畳敷設済箇所
- 石畳敷設検討箇所
- 歴史の道ルート

⑤景観地区指定区域の延長 (安波茶交差点～浦添警察署付近)

景観地区

②史跡浦添城跡整備基本計画(H30年度改定)

③浦添前田駅周辺地区土地区画整理事業

④浦添前田駅賑わい創出事業

⑥景観重要公共施設の指定 市道国際センター線 (浦添警察署交差点～経塚駅付近)

⑦パークマネジメントによる 公園まちづくり

前田公園

経塚公園

経塚駅

浦添前田駅

ただこ浦西駅

仲間重点地区

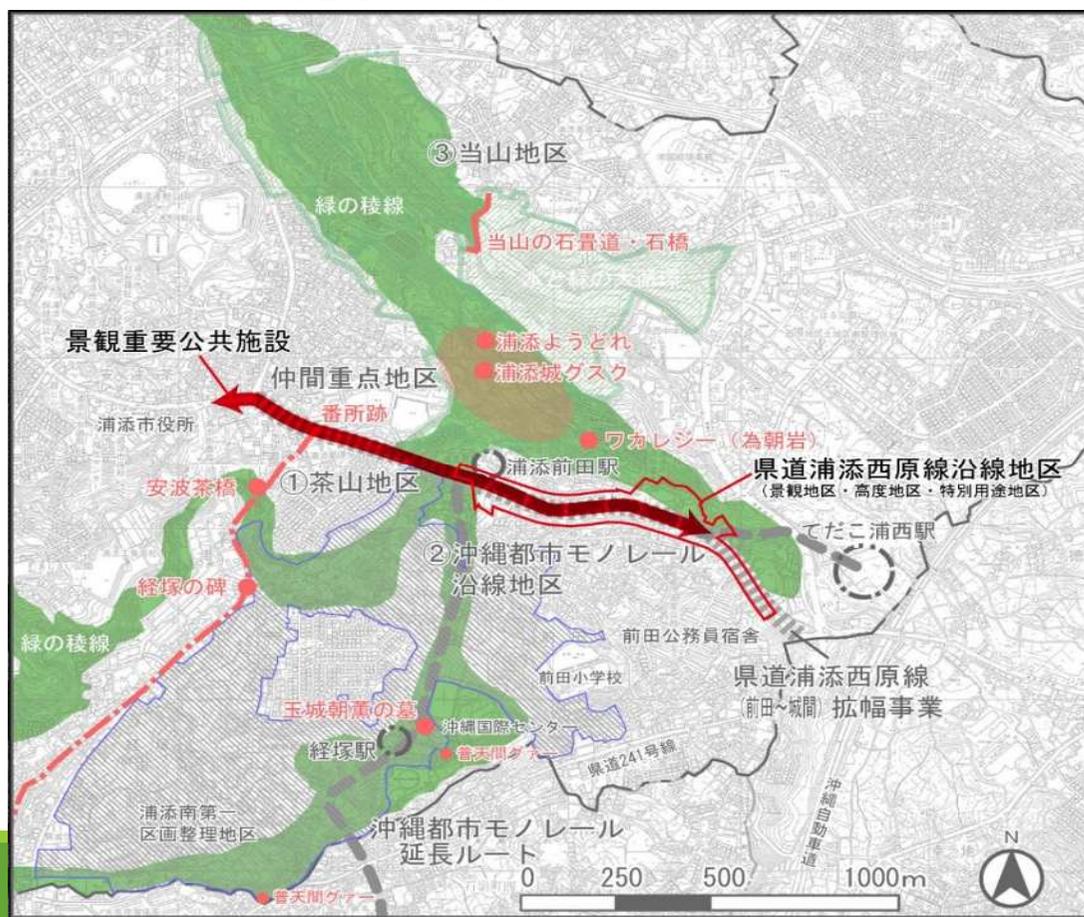
国際センター線

元蔵石畳線

■景観重要公共施設の概要

本市における指定施設

本市の景観計画において、平成28年9月30日に県道浦添西原線（JAおきなわ浦添支店～浦添消防署付近）の区間を景観法に基づく景観重要公共施設に指定しています。



路線名	主要地方 道浦添西原線
対象区間起点	安波茶二丁目93 (JAおきなわ浦添支店)
対象区間終点	前田二丁目1837番1 (浦添消防署付近)
距離(m)	約1,450m



参考写真:JAおきなわ浦添支店、浦添消防署付近

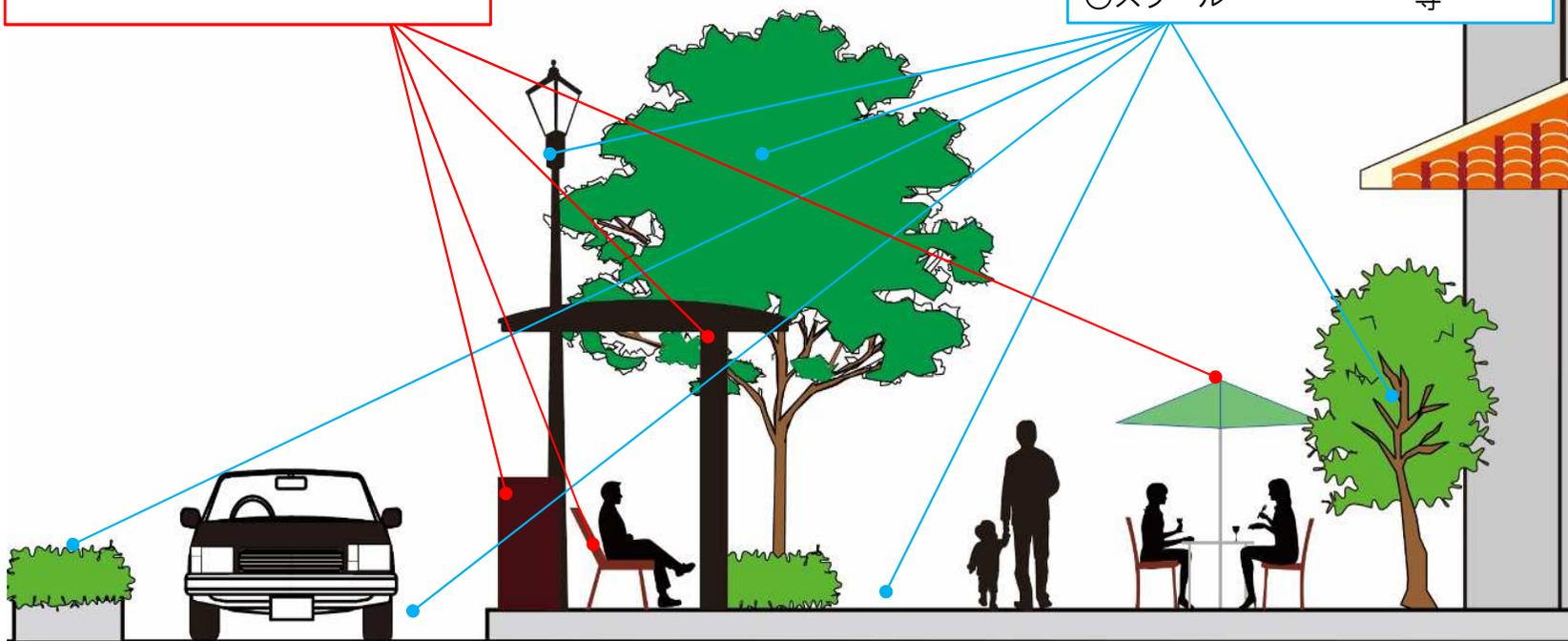
景観重要公共施設の対象検討事項 整備・占用の対象(イメージ)

【道路の占用に係るもの(一部例)】

- バス停の上屋
- ベンチ(仮設)
- 電線共同溝のトランス
- オープンカフェのイス・テーブル・
パラソル 等

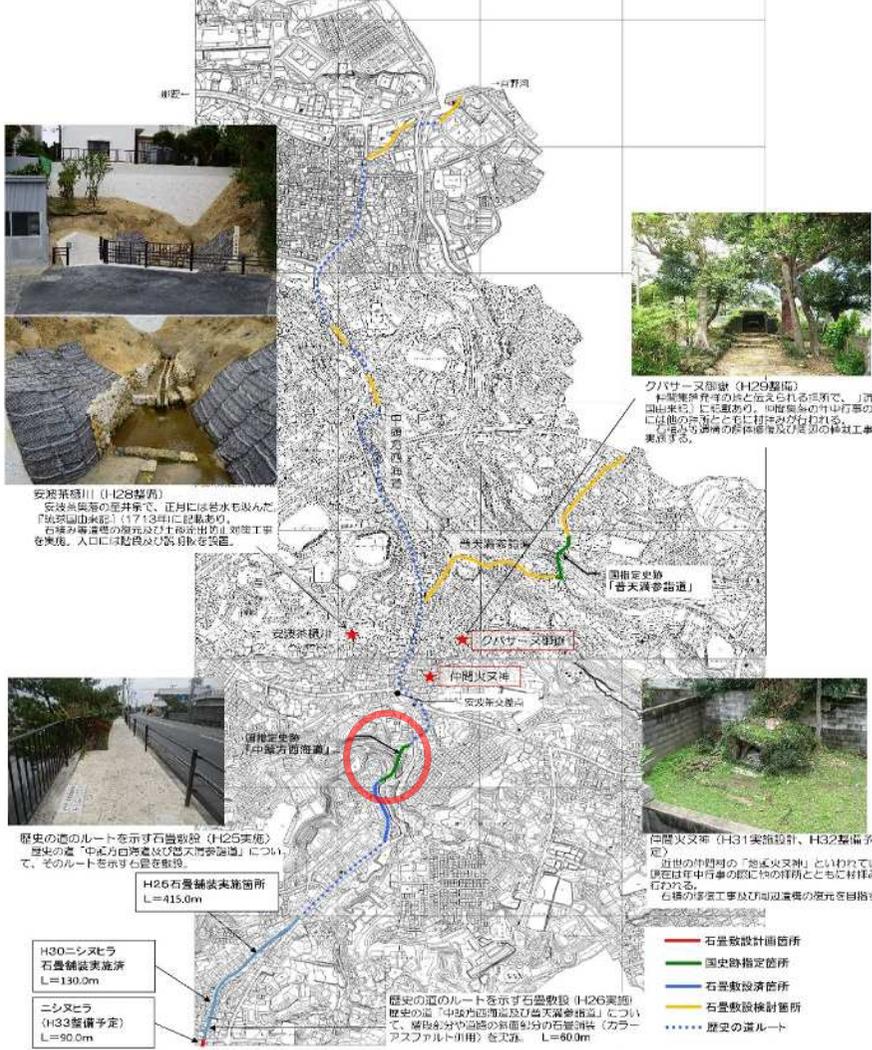
【道路の整備に係るもの(一部例)】

- 車道・歩道の舗装材等
- 自転車道の色彩
- 街路樹・植樹帯
- 中央分離帯
- 街路灯
- スツール 等



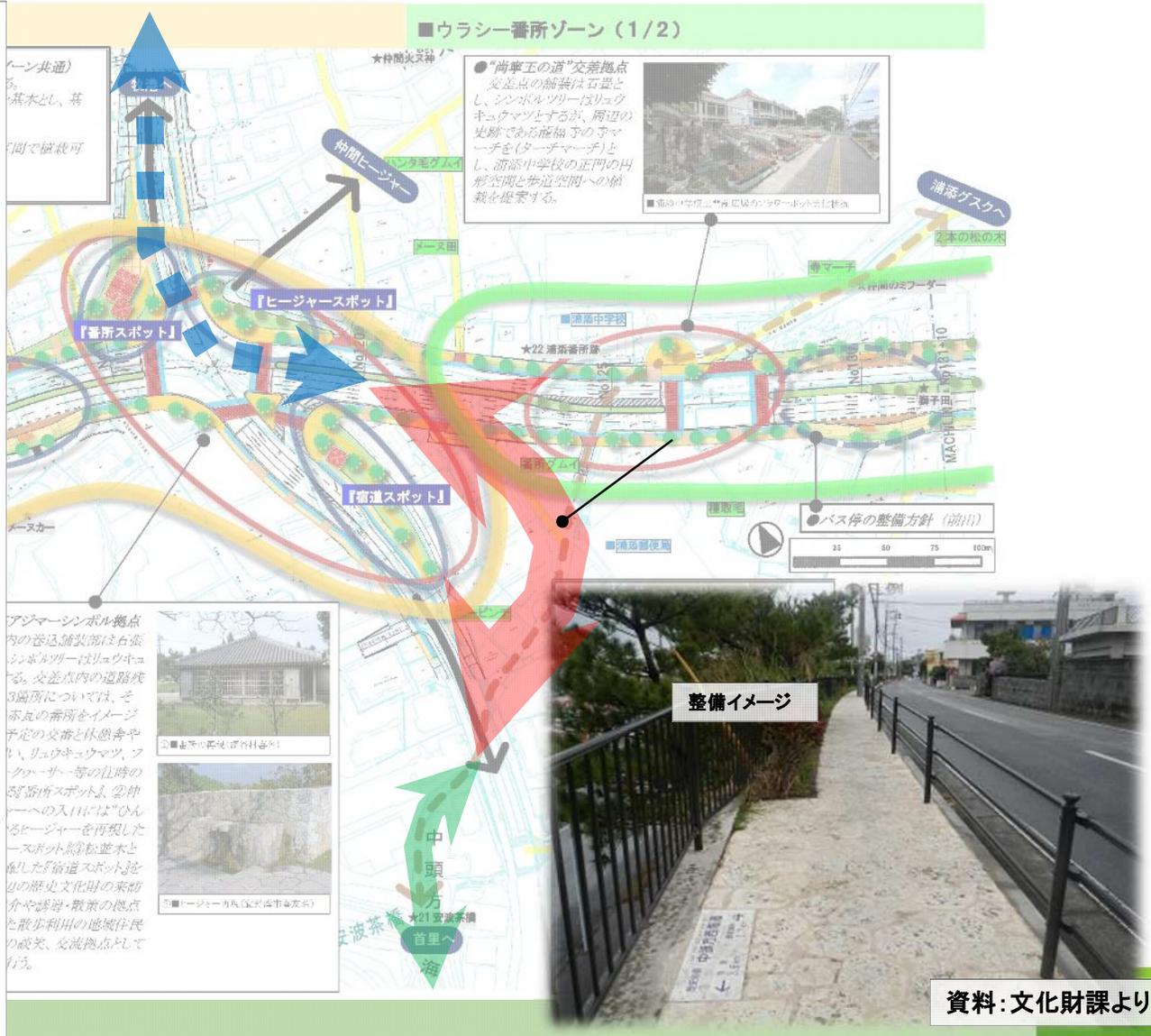
①歴史の道ルートの復元推進

地域資源(歴史の道ルート)復元推進事業



資料:文化財課より

「地域資源復元推進事業」事業地図



②史跡浦添城跡整備基本計画(H30年度改定)



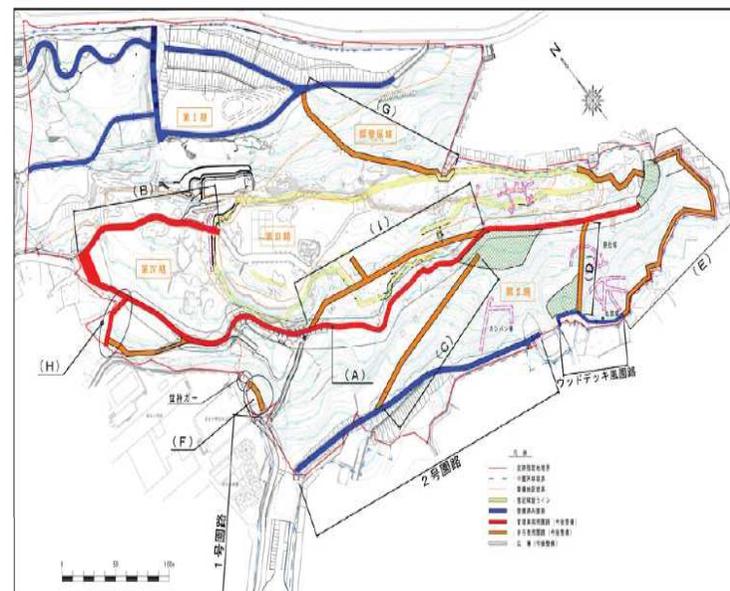
図29 浦添城跡完成予想図 (南側からの眺望)

資料: 史跡浦添城跡整備基本計画書 (平成30年度改定)

<園路の基本方針>

- ・園路は回遊性を持たせることを基本とする。
- ・園路は可能な限りバリアフリー対応とするが、現場条件によってはこの限りではない。
- ・園路は、「都市公園技術標準解説書」(監修 国土交通省都市局公園緑地・景観課)、沖縄県福祉のまちづくり条例「施設整備マニュアル【道路・公園その他編】」などの基準書・指針に準拠する。
- ・点字ブロック設置の必要性については、周辺施設との動線を考慮しつつ、適切に判断する。

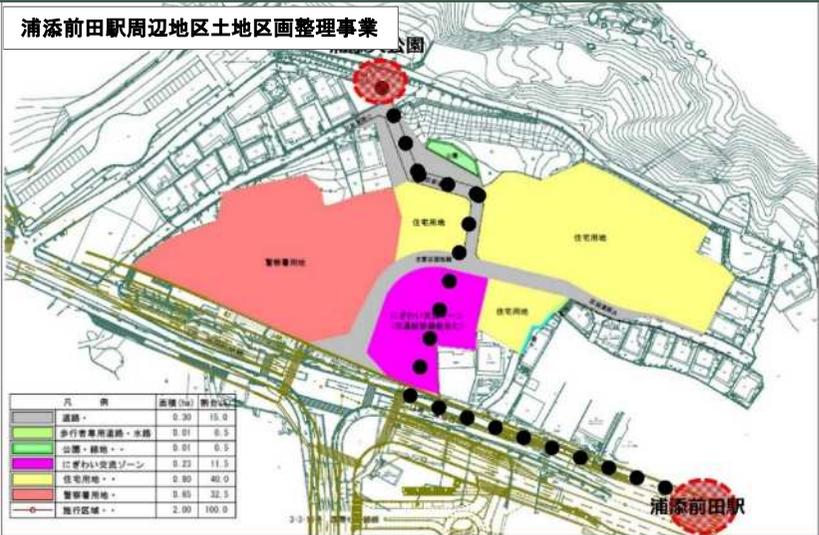
検討中の園路配置計画を次に示す(図21)。



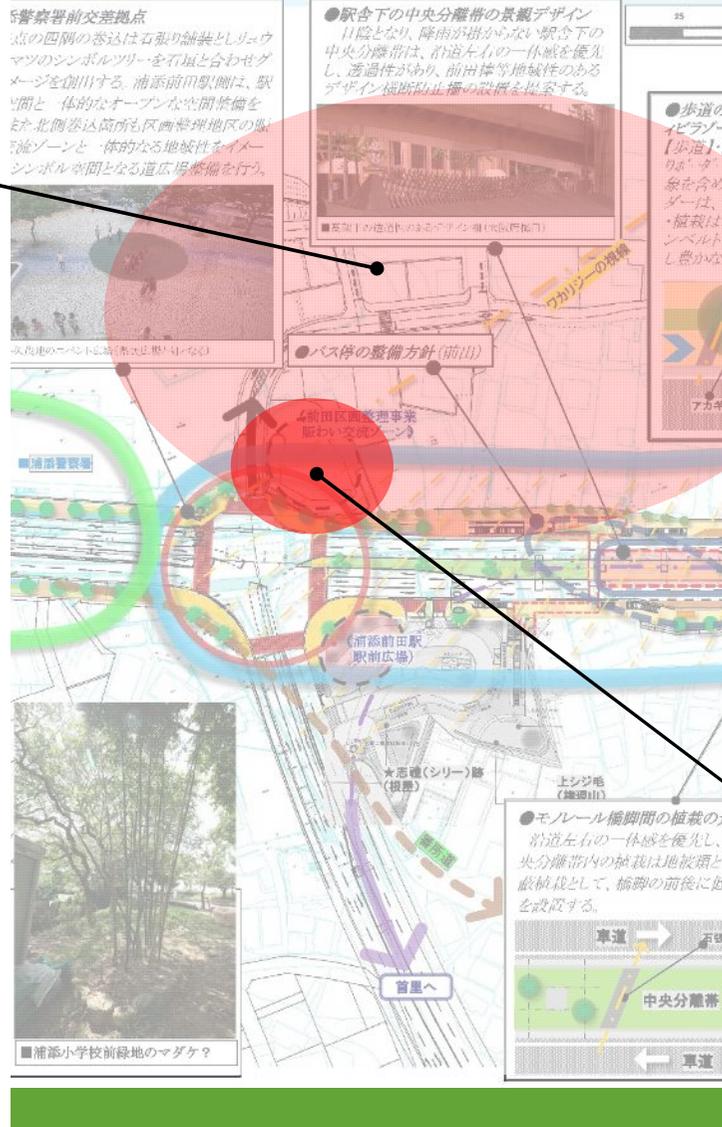
③ 浦添前田駅周辺地区土地区画整理事業

④ 浦添前田駅賑わい創出事業

浦添前田駅周辺地区土地区画整理事業



■メエダのクサティピラゾーン (1/2)



浦添前田駅賑わい創出事業

〔施設配置(案)イメージ図〕



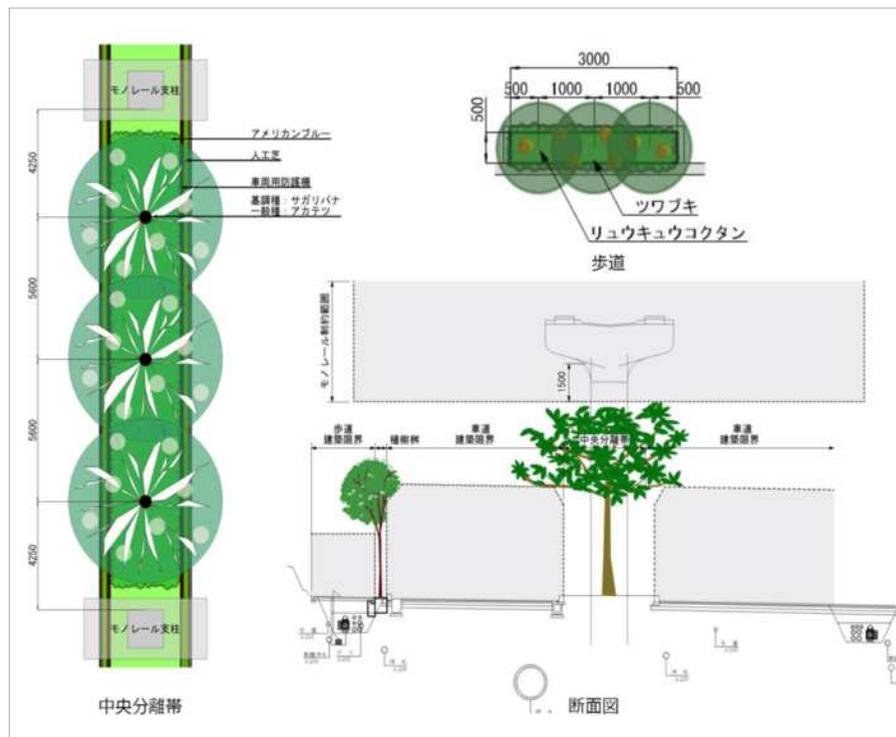
〔平面配置〕



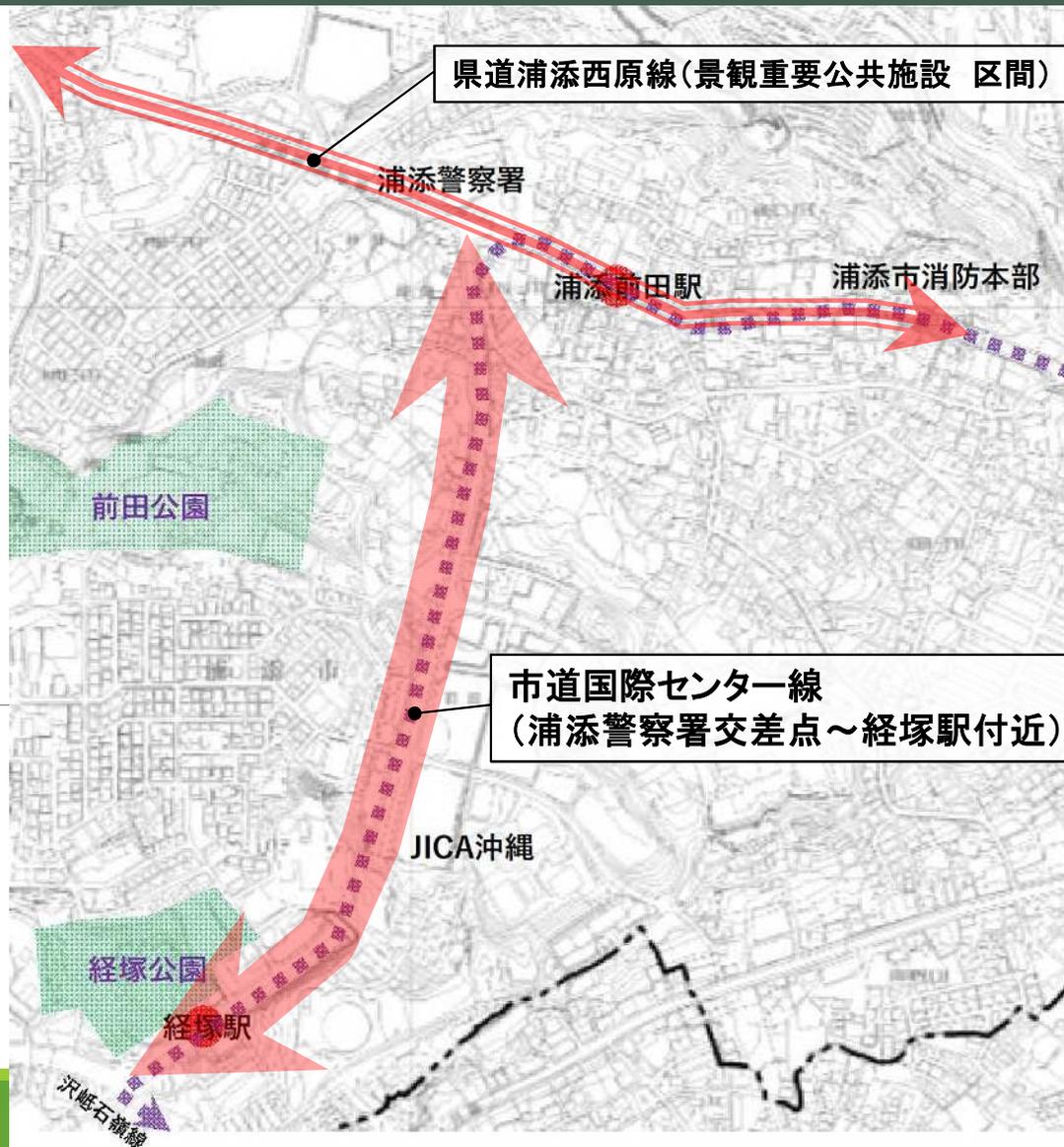
〔断面〕

資料: 観光振興課より

⑥景観重要公共施設の指定 市道国際センター線(浦添警察署交差点～経塚駅付近)



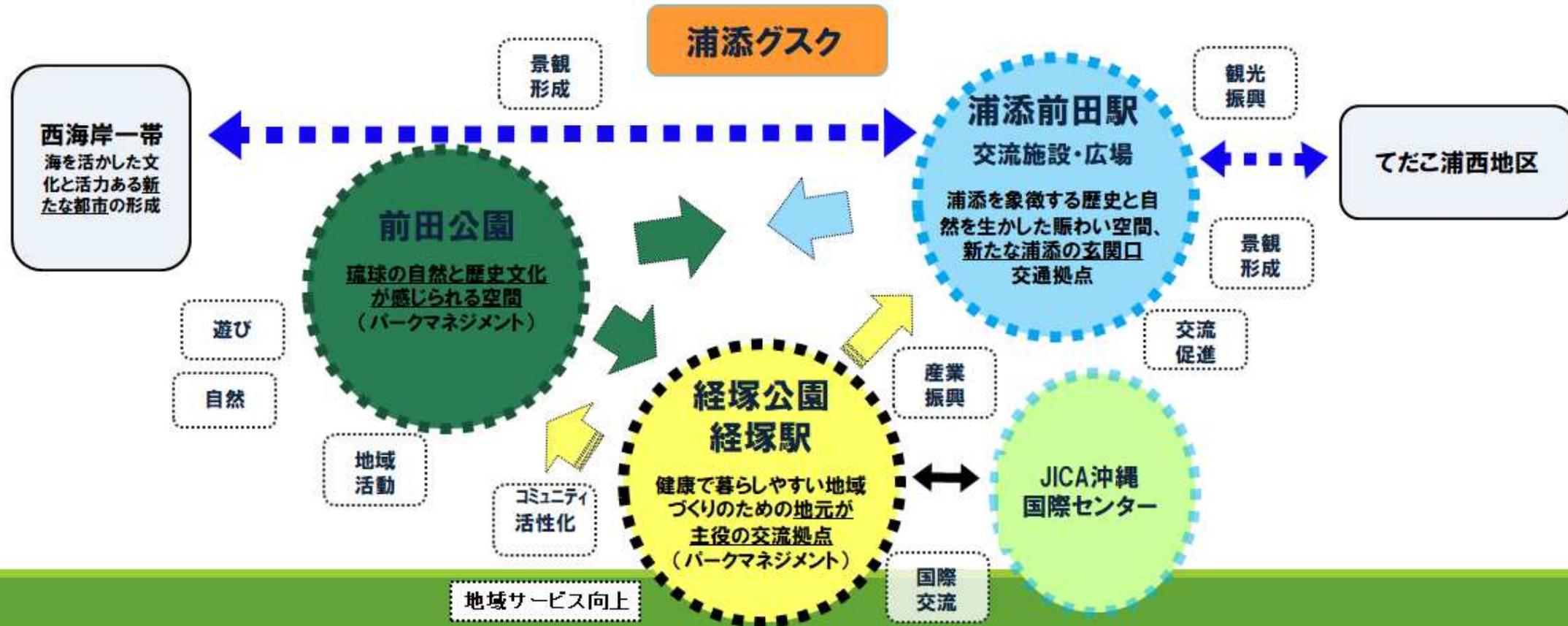
資料:平成29年度沢岷石嶺線及び国際センター線実施設計業務委託



【コンセプト】

歴史文化資源や地域産業等を活かした浦添の心の拠り所(ゆいどぅくる、あちまいどぅくる-)となる“浦添の顔づくり”
まちを繋ぐことで、地域全体の魅力向上を図り、“浦添ならではの”まちづくりを目指す

- ◆ 浦添の心の拠り所としての浦添グスクをはじめとした歴史文化を継承し、これらと一体的空間を形成する地域固有の水・緑・地形の保全活用及び景観形成を図る
- ◆ 地域資源(歴史の道や伝統芸能、桑、緑など)を活かした地域産業の振興による浦添の新たな魅力と誇りの創出
- ◆ 地域が守り・育て、楽しみながら次代へ繋いでゆく持続可能なまちづくり、ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス(SB・CB)などによる稼げるまちづくり



【浦添市において対象となる公園】

前田公園
(整備予定)

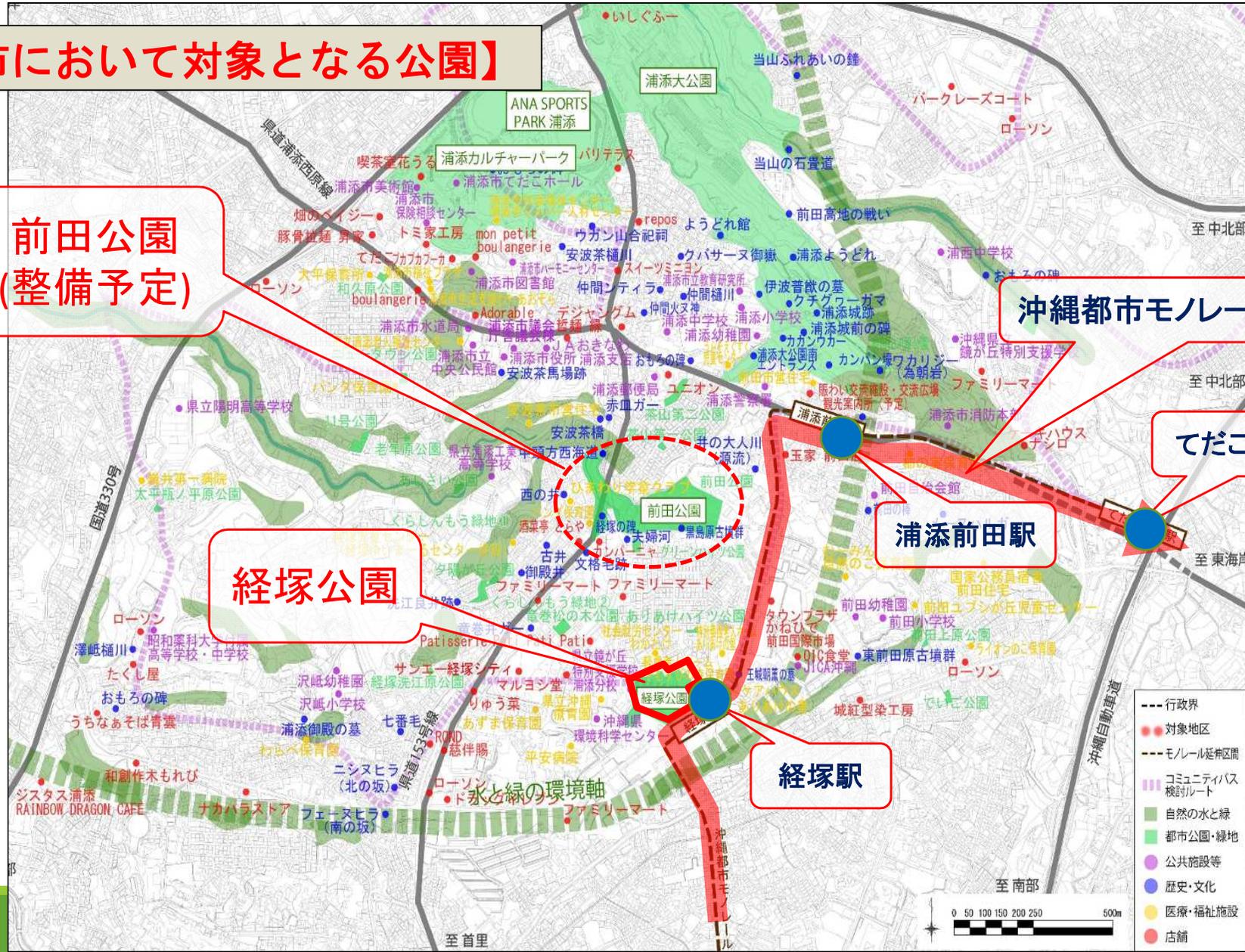
経塚公園

沖縄都市モノレール延長ルート

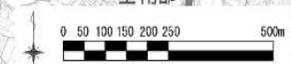
ただこ浦西駅

浦添前田駅

経塚駅



- 行政界
- 対象地区
- モノレール延伸区間
- コミュニティバス検討ルート
- 自然の水と緑
- 都市公園・緑地
- 公共施設等
- 歴史・文化
- 医療・福祉施設
- 店舗





浦添市

2019.3.1時点写真



石嶺駅

首里城

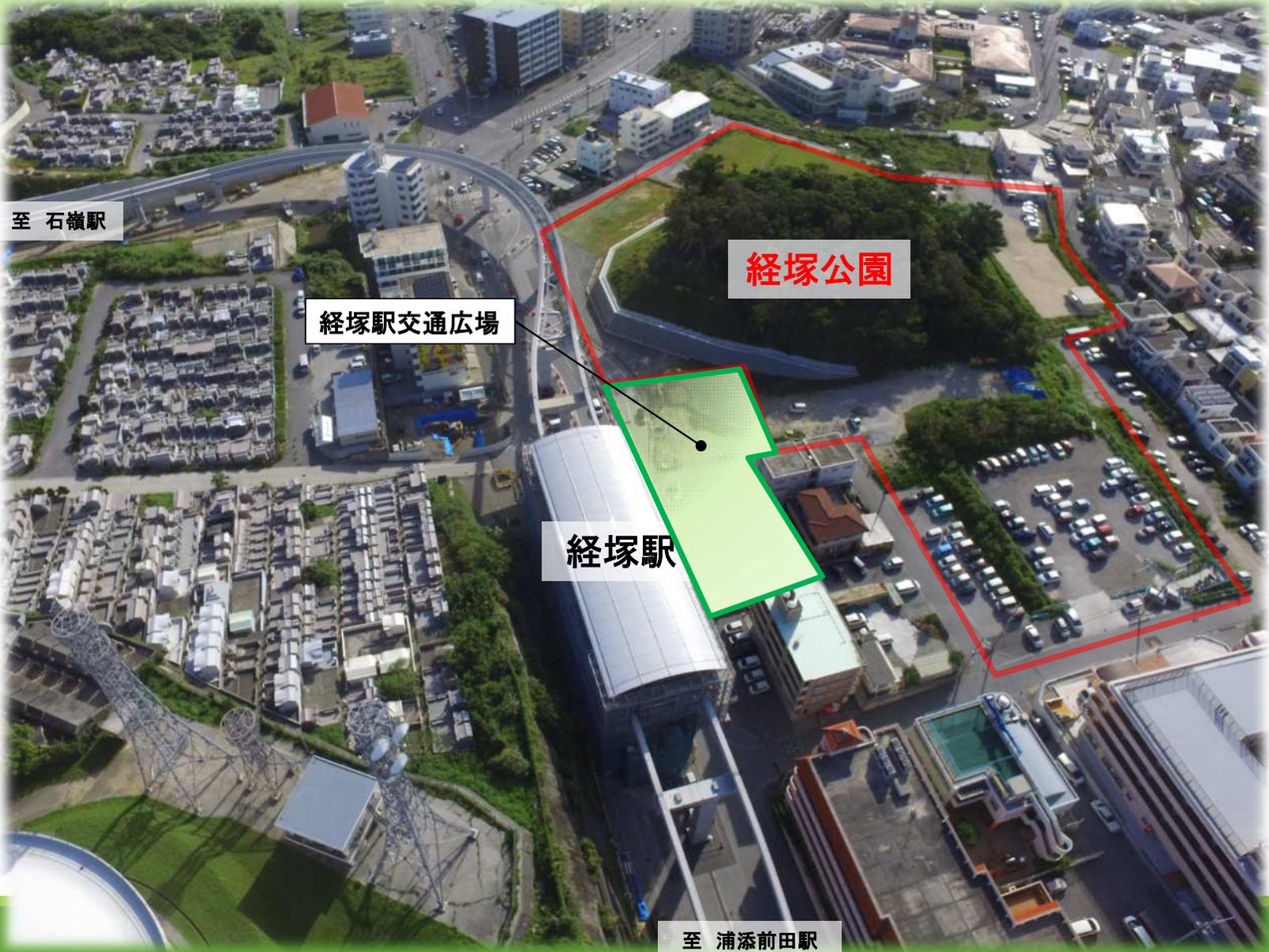
那覇市方面

経塚公園

経塚駅



浦添市



至 石嶺駅

経塚公園

経塚駅交通広場

経塚駅

至 浦添前田駅



浦添市

2019.4.27時点写真



経塚駅

経塚駅
交通広場

経塚公園





浦添市



にぎわい交流施設

浦添グスク

前田公園(整備予定)

浦添前田駅

玉城朝薫の墓

JICAおきなわ

経塚公園

経塚駅

【経塚公園計画図】



※平成25年度 計3回の地域ワークショップを経て作成した経塚公園計画図



浦添市 パークマネジメントと研究会の立ち上げ

『パークマネジメント』とは

➤ 従来の行政主導による維持管理中心の公園管理から脱却し、利用者志向、規制緩和等による市民・事業者の参画の拡大、多様な資金調達とサービスへの還元、経営改善手法の導入など公園利活用重視の発想により公園の経営資源を最大限に活用する新たな公園管理運営の考え方です。



浦添市公園まちづくり研究会

市民協働部会



公民連携部会

〇浦添市公園まちづくり研究会の趣旨

(趣旨)

1. 浦添の歴史文化を活かし、沖縄の古いコト、モノを基礎としながら新たなコト、モノを融合して地域の魅力向上を図るまちづくりの実践の場として公民協働の体制を構築し、良好な市街地環境形成、良好なコミュニティ形成、安全・安心なまちづくり、観光交流の促進及び地域産業の活性化などの検討を行う。
2. まちづくりの取り組みを通じて、地域の課題解決や地域の価値向上を図るとともにまちづくりの担い手を育成し持続的なまちづくりの実現を目指し市民協働部会を行う。
3. 公園を核としたまちづくりの出発点として、主に、経塚公園を対象とした研究会とする。



公園まちづくり研究会の構成

公園まちづくり研究会

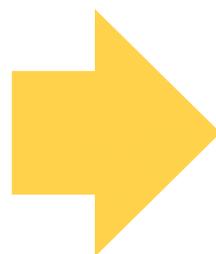
市民協働部会

【会員(案)】

- ・自治会
- ・まちづくり活動団体
- ・学校関係者
- ・公的機関や団体 等

▶まちづくりの担い手となることを念頭に、公園を活用したまちづくり活動などの案などを検討する役割を担います。

▶まちづくりの担い手として、まちづくりに関する地域との合意形成に行政と連携して取り組む役割を担います。



2019年3月より
継続開催中(4回実施済み)
※第5回 12月21日に開催

公園まちづくり研究会 市民協働場部会 第1回

“計画や理念を共有しよう”

参加者がメンバーチェンジを繰り返しながら話し合いを行い、浦添市の未来のキーワードや残したいものを書いていただきました。



公園まちづくり研究会 市民協働場部会 第2回

“コンセプトを作成”

コンセプトを考える前段階で、20年後の経塚公園について語り合い、参加者全員で1つのコンセプト(マインドマップ)を作成しました。



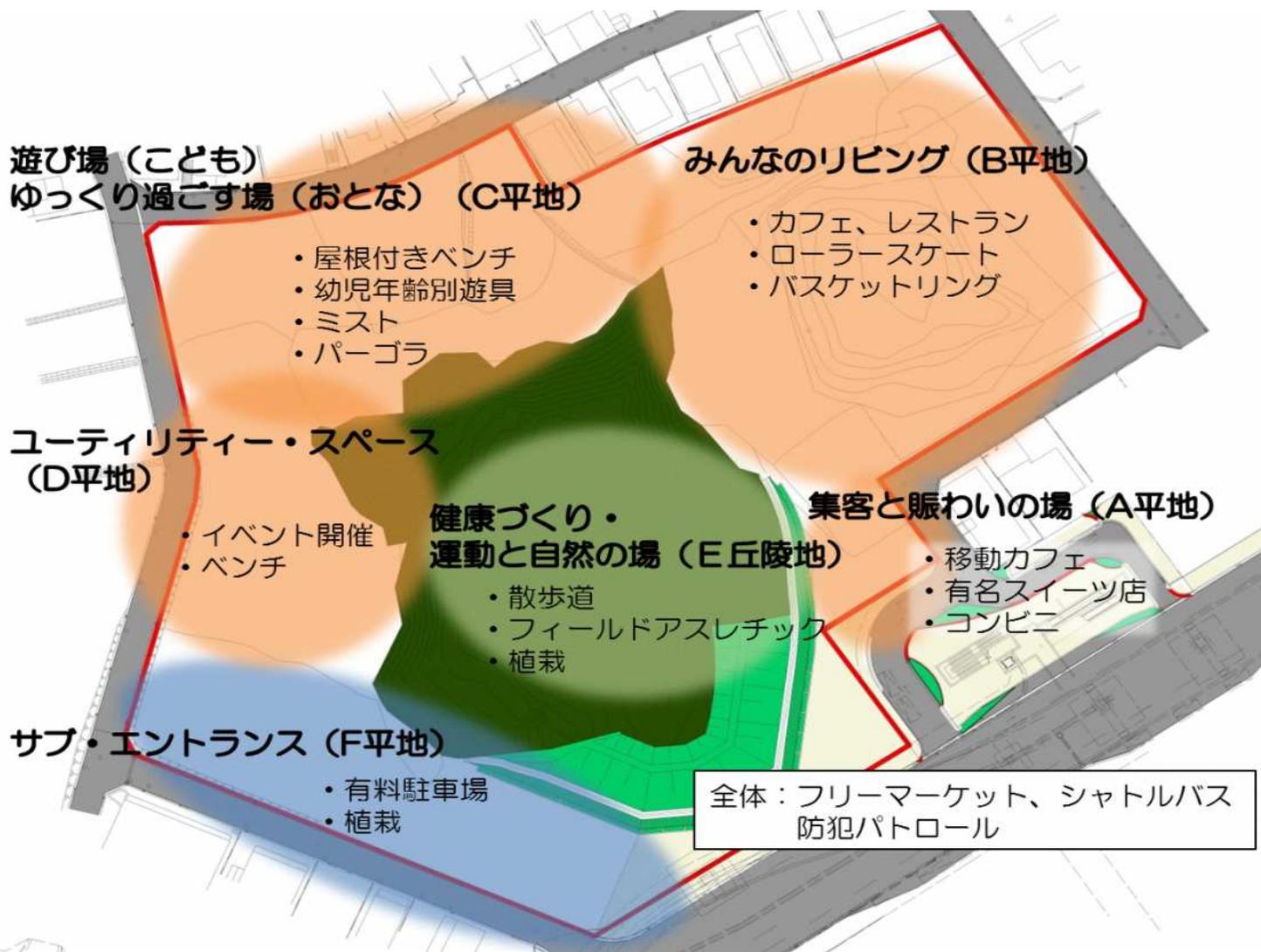
公園まちづくり研究会 市民協働場部会 第3回

“イベントカレンダーをつくろう”

話し合いの中で提案された内容について“どの場所”で“いつ行う”のかを整理し、経塚公園利活用カレンダーを作成しました。
また、利活用カレンダーをもとにゾーニング図をまとめてみました。



【公園まちづくり研究会 市民協働部会で纏めたゾーニング図】



公園まちづくり研究会 市民協働場部会 第4回

“公園活用のシナリオをつくろう”

提案されたイベントや活動について
“どのくらいの期間が必要？”
“誰が主体となって行う？”を
シナリオシートに記入していただきました。



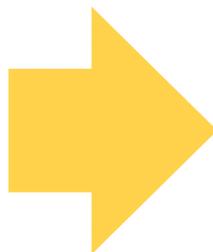


公園まちづくり研究会の構成

公園まちづくり研究会

公民連携部会

今回開催



【会員(案)】

- ・公園利活用に係るアイデア提案を有する事業者や関心のある事業者
- ・技術やノウハウを持った企業や団体等

➤ 市民と事業者の共創プラットフォームとして、事業者間の連携や地域との連携を橋渡しする役割を担います。

➤ 市民協働部会で検討するまちづくり活動の実現に資するノウハウや技術を提供する役割を担います。



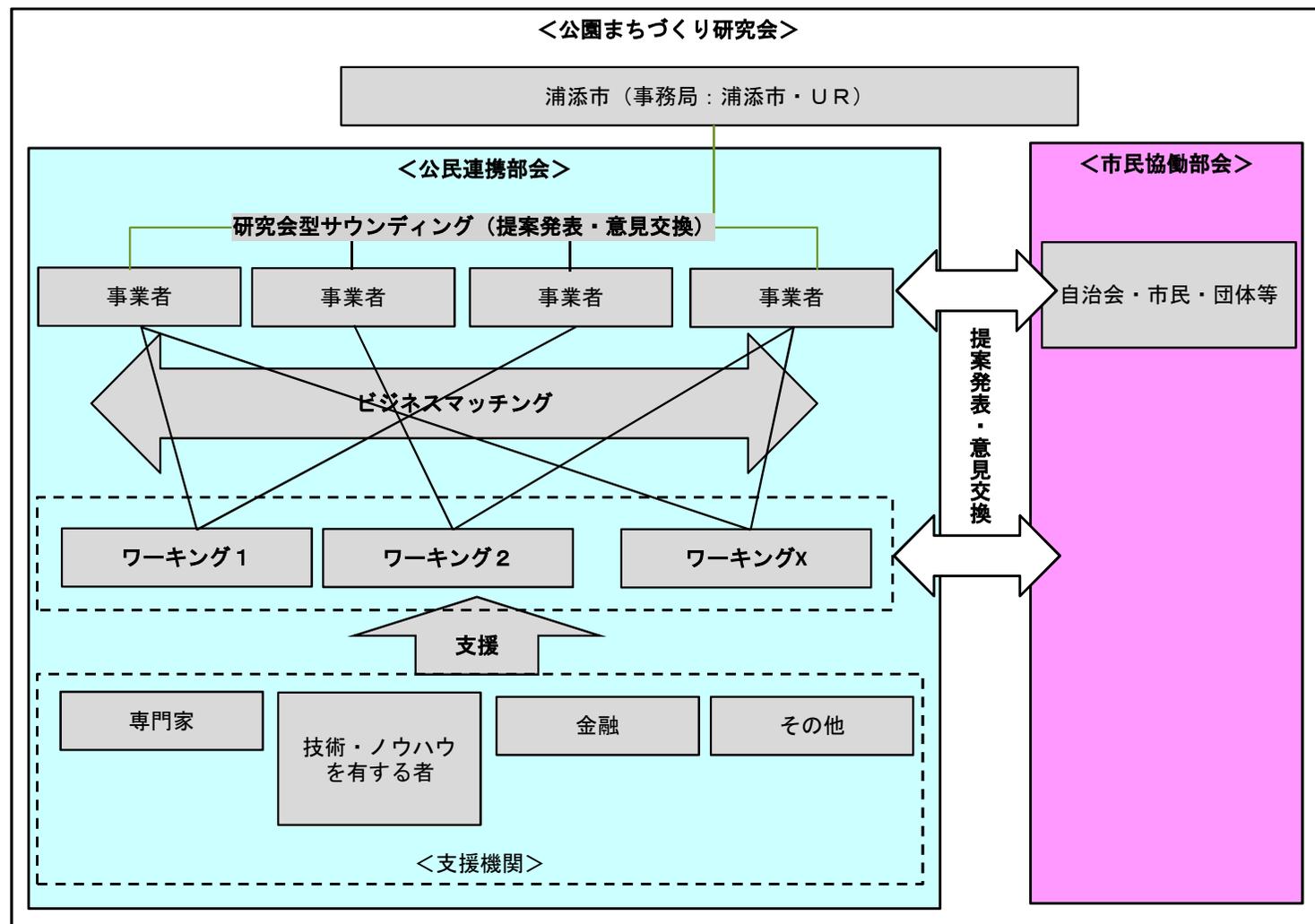
公民連携部会の活動

1. 異業種・異分野の事業者のマッチング

2. 個別テーマのワーキング組成・コンソーシアム組成に係るコーディネート

3. 市民協働部会への提案発表・意見交換(市民との合意形成)

※公民連携部会における研究会型サウンディング(公開)のほか、希望事業者と個別サウンディングを実施します。

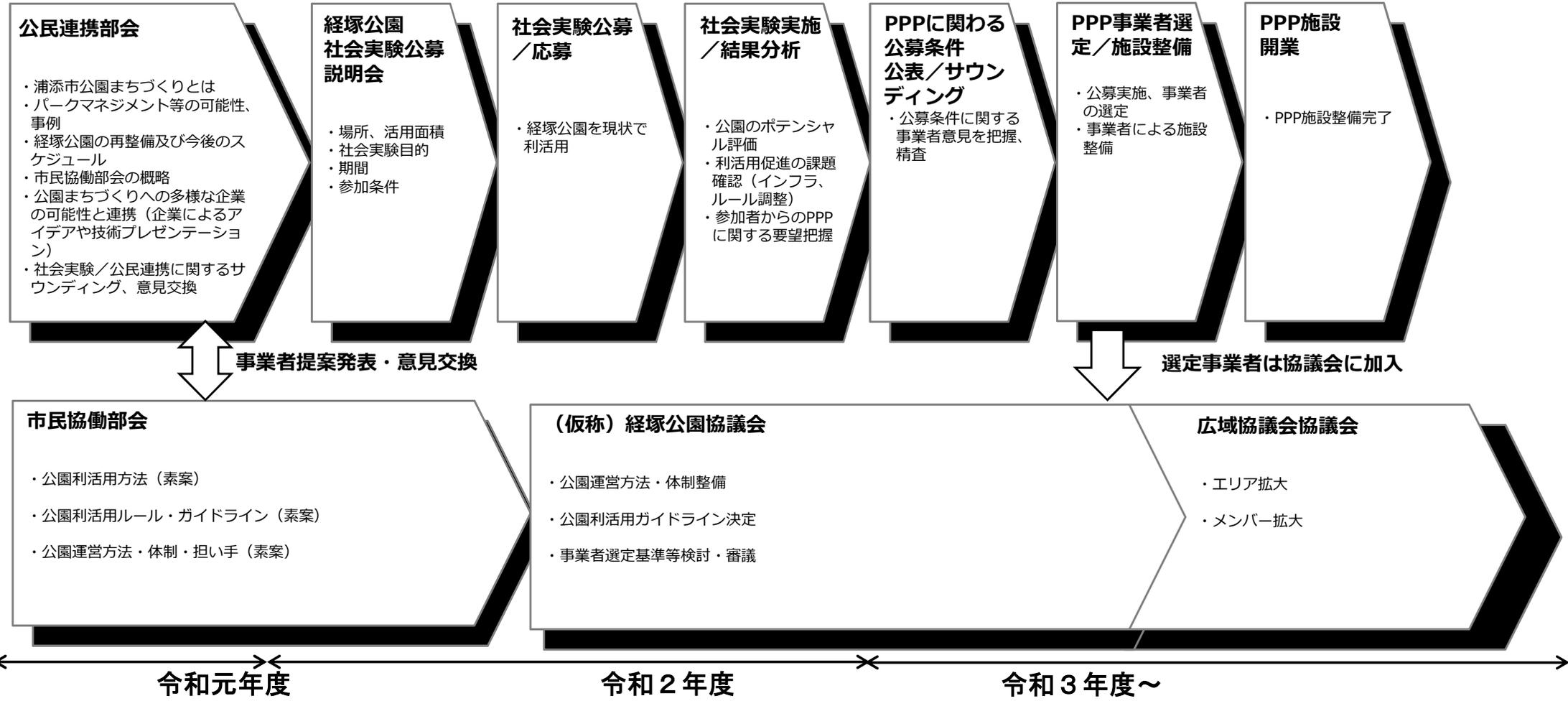


※公園まちづくり研究会は都市公園法に基づく公園協議会に移行する(令和2年3月頃予定)。

※公園利活用の事業の方針等を決定する場合は公園協議会。



経塚公園における公民連携事業のスケジュール(案)



※スケジュールは進捗状況に応じて随時見直すものとします。

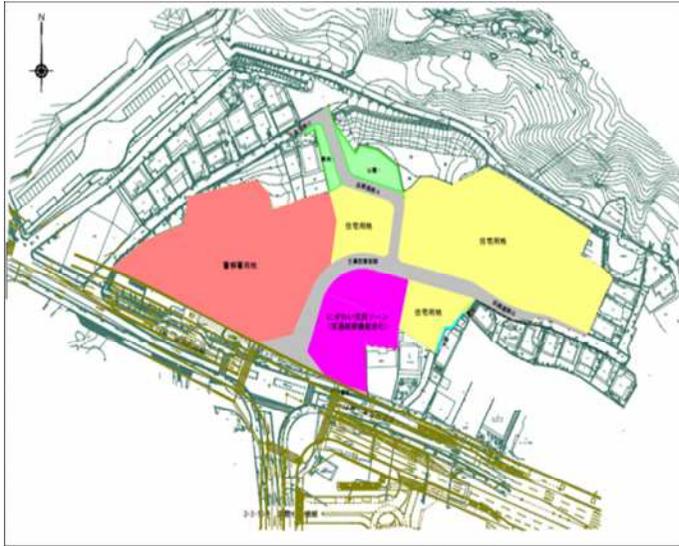
- 問合せ先：浦添市美らまち推進課 景観まちづくり係
 - TEL 098-876-1243 (直通)
 - FAX 098-879-7138
 - E-mail tyuramachi@city.urasoe.lg.jp (課代表)



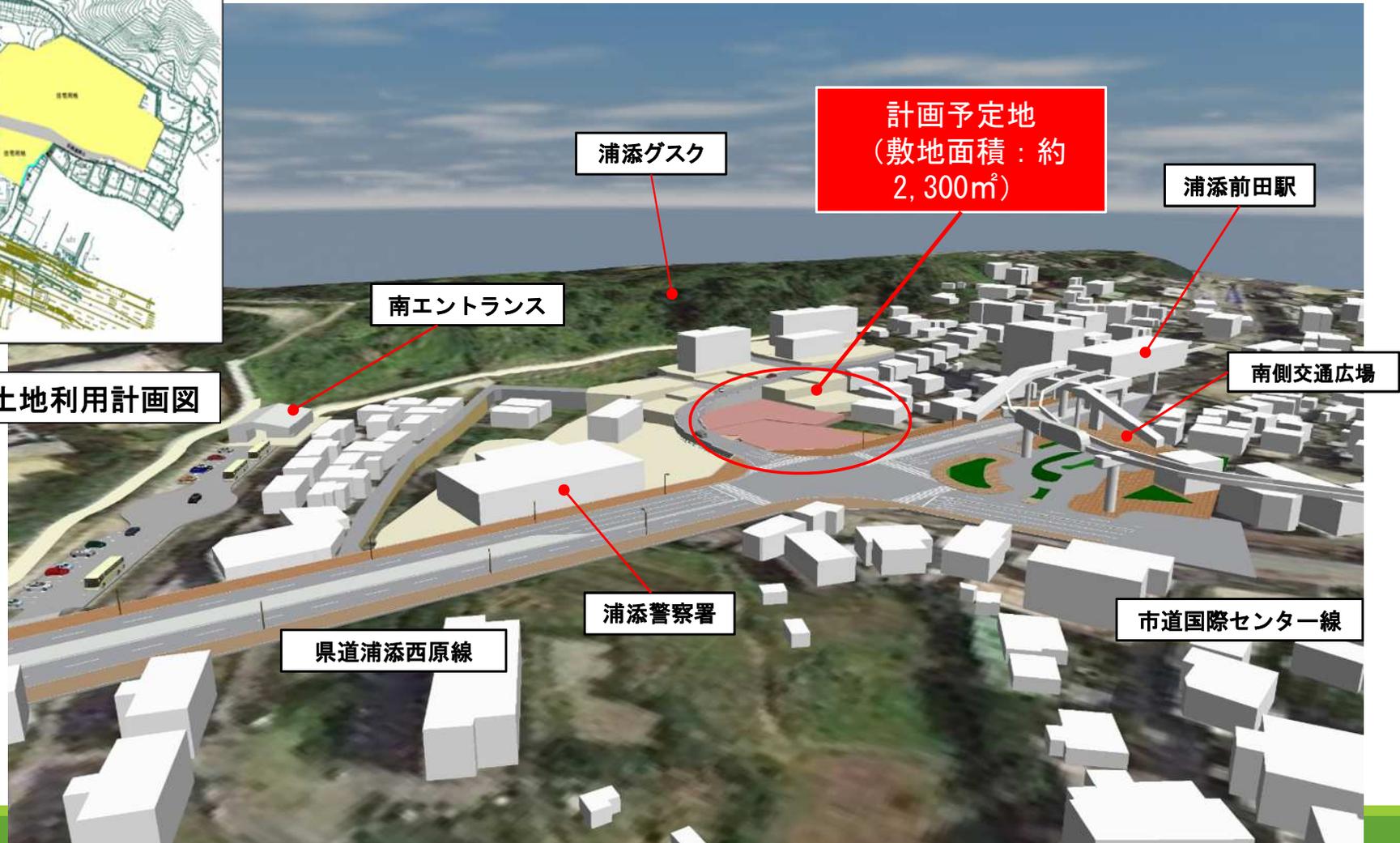
3. にぎわい交流施設

1. 事業内容について

I 計画予定地について



■浦添前田駅周辺駅 土地利用計画図



【基本理念】

にぎわいの創出と拡がりに向けた 浦添市観光の核となる交流拠点施設の形成

【基本理念を実現するための目標】

- 目標1：立地ポテンシャルを最大限に活かした施策により、来訪者・市民の誘客を図る。
- 目標2：来訪者・市民が心地よく滞在できるサービスやアクティビティの提供を充実させる。
- 目標3：リピーターや新規来訪者の増加を目指し、来訪者の浦添の認知度・興味度を高める。
- 目標4：3つの駅を中心に市内全域とのネットワークの構築を図り、にぎわいの広がりを目指す。

II 整備エリアについて



整備エリアイメージ図

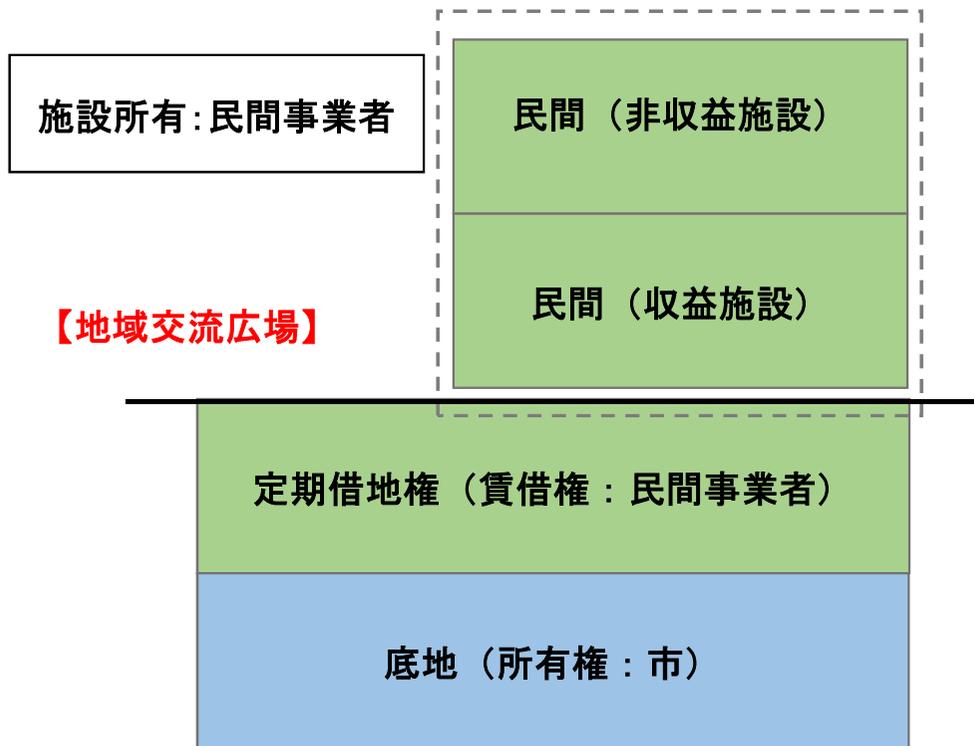
- 事業用地内北側
 - ①面積：約1,500 m²
 - ②整備主体：浦添市
 - ③用途：地域交流広場
- 事業用地内南側
 - ①面積：約800 m²
 - ②整備主体：民間事業者
 - ③用途：交流拠点施設

III 事業手法の方針

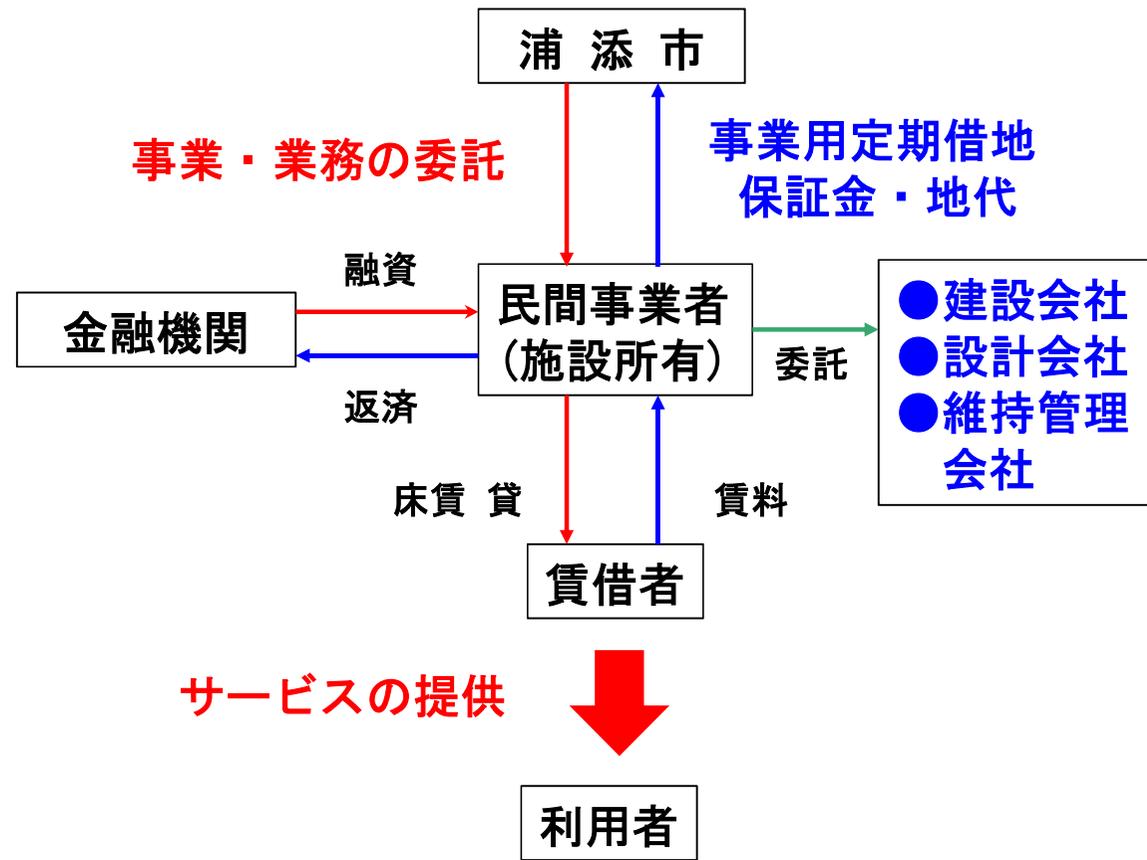
民設民営型の施設によるPPP事業の提案

土地貸付型事業（事業用定期借地権）

借地借家法第23条に基づく事業定期借地権契約により、民間事業者に土地の活用の企画と併せ施設等の設計・建設・管理運営を委ねる方式を採用。



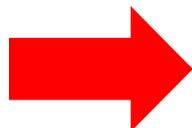
整備イメージ図



事業スキーム(イメージ)

IV 施設計画について

民間提案

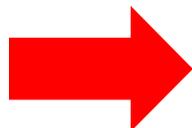


施設計画（民間事業者作成）

施設設計・施設運営計画



浦添市が求める機能
（必須機能）



観光拠点機能

- ・ 情報発信拠点
- ・ 観光協会事務所
- ・ 観光案内スペース

交通結節機能

- ・ 多種多様なモビリティを使った施策

※具体的な施設計画については、事業者から提案を受け決定いたします。

IV 活用イメージ（案）

●観光拠点機能イメージ

- ・民間活力を活かした観光施策を実施
飲食スペース（カフェやコンビニ等）には集客力のある店舗を誘致し、来訪者へ本市の情報発信を行う。

例：飲食スペースと一体となっている観光案内所
（参照：奈良市総合案内所）

●交通結節機能イメージ

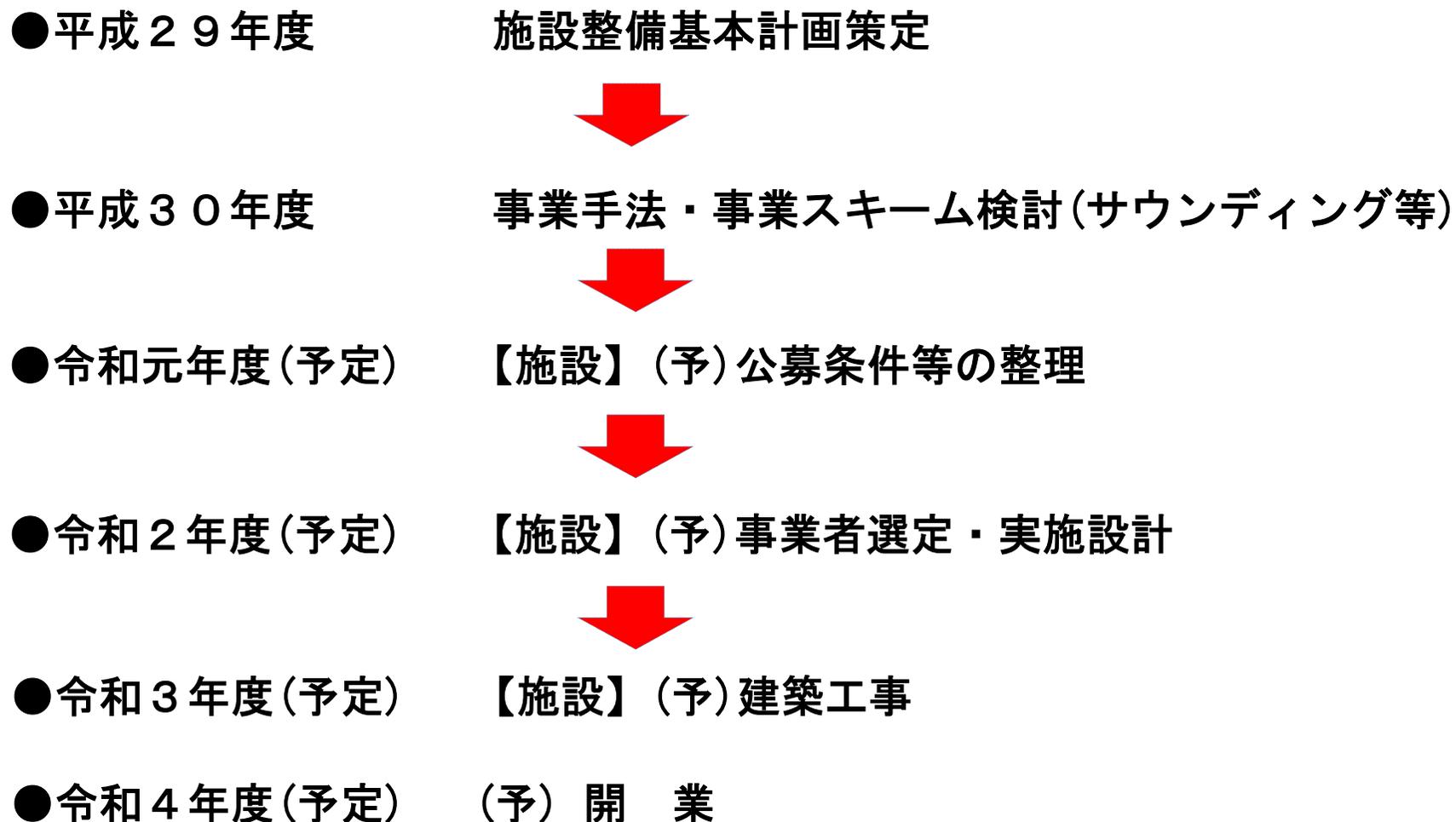
- ・小型モビリティの活用（2次交通の拡充）
周辺の観光資源や施設へアクセス可能な小型モビリティを用意し、市内周遊を促す。

例：シェアサイクルの活用

※沖縄観光コンベンションビューローが実施している
“ちゅらチャリ”



【事業スケジュール(案)】 ※事業スケジュールについては、変更になる可能性があります。



【浦添市観光振興課からのお知らせ】

にぎわい交流施設の公募要領については、観光振興課にて整理後、HP等にて掲示予定。

※今後、浦添市観光振興課では、ご要望等がございましたら個別サウンディングの実施を検討いたします。

●問合せ先：浦添市観光振興課 観光振興係

TEL 098-876-1246 (直通)

FAX 098-876-9467

E-mail kanko@city.urasoe.lg.jp (課代表)